

情報部会 部会記録

令和元年11月7日(木)13:30～

県総合教育センター382 大研修室

1 開会の挨拶 谷内 祥訓 部会長 (新湊)

2 研究発表

(1) 「総合実習の取り組みについて」

板川 和則 (滑川)

教科「情報」における7年間の授業実践を発表していただいた。自分たちで課題設定をし、グループごとに課題解決、プレゼン発表した取組。

(2) 「プログラミング学習ソフト」の利用

柴田 良人 (志貴野)

新学習指導要領で新設される「教科 I」で全ての生徒にプログラミングが必修となることから無料のWebブラウザのみでプログラミングが学べる学習ソフトについての研究報告。

3 報告

「全国高等学校情報教育研究大会」

多賀 誠志 (高岡)

令和元年8月に和歌山大学で開催された大会の報告。基調講演や、分科会で紹介のあった実践事例について報告された。

「日本情報科教育学会第12回全国大会」

林 秀治 (富山)

令和元年7月に北九州市立大学で開催された大会の報告。基調講演、分科会や参加した

ワークショップについて報告された。

4 講演

「情報Ⅰ・情報Ⅱの実施に向けて」

文科省 初等中等教育局

情報教育・外国語教育課 情報教育振興室

教科調査官 鹿野 利春 氏

Society5.0の社会で求められる人材の育成や新学習指導要領の基本的な考え方、育成すべき資質・能力、発達段階に応じた情報教育、実施に向けての対応、「情報Ⅰ」教員研修用教材について話された。教科「情報Ⅰ」での各単元で教えるべき具体的な内容や教材について紹介していただいた。

5 謝辞・指導助言

牧田 洋一郎 指導主事

講演においては「情報Ⅰ・情報Ⅱの実施に向けて」新学習指導要領の改訂の主旨について明確な説明をしてくださった。発表においては、課題の発見・解決能力や情報分析能力が培われ、生徒が試行錯誤をすることで生徒の資質が高められている取り組みや「情報Ⅰ」で使えるプログラミング学習ソフトの紹介がされた。紹介にあったようなインストール不要でWebベースで動くもので準備に時間を要しないものが良い。生徒の実情に合わせた生徒が触れやすい、学びやすいものをから徐々に難しいものに段階的に取り組ませるのも大切である。

6 閉会の挨拶

山口 哲 副部会長 (富山)